

1. 件名：福島第一原子力発電所におけるサブドレン及び地下水ドレンの稼働状況等に係る面談
2. 日時：令和2年11月19日（木）13時30分～14時30分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者  
原子力規制庁 原子力規制部  
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
知見主任安全審査官、伊藤係長  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所 担当3名（テレビ会議システムによる出席）

#### 5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、サブドレン及び地下水ドレンの稼働状況等に関して、資料に基づき説明があった。

- サブドレン・地下水ドレンの稼働概要、水位変動
- サブドレン及び地下水ドレン（ウェルポイントも含む）汲み上げ量
- サブドレン・地下水ドレンの水質
- 地下水ドレン中継タンクの水質

○原子力規制庁は、上記の説明内容を確認するとともに、以下についてコメントした。

- 本年7月8日に発生したサブドレンピット No. 19 からの溢水事象を受けての対策として、当該ピットのかさ上げを行う予定であると口頭で説明があったが、ポンプの容量を増やす等の方法は検討しなかったのか。対策の必要性も含め、その検討経緯を説明すること。

#### 6. その他

・資料：

- サブドレン稼働状況について
- 地下水ドレンの稼働状況について